


かすみがうら市議会 議長 様

議会運営委員会
令和3年11月22日



要望書

住所：東京都台東区浅草 5-49-2
吉川マンション 204 室
電話：070-2274-9256
氏名：付偉彤 

母（毛嘉萍）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

私は付偉彤と申します。8年前留学のため中国大連から来日しました。大学卒業後東京の弁護士事務所で働いています。中国で逮捕拘留されている母「毛嘉萍」の救援にご協力賜りたく、お願いを申し上げます。

母、毛嘉萍は54歳で、遼寧省大連市に住んでいます。2021年6月2日に、母が一人で自宅にいた際、法輪功を修煉していることを理由に現地の警察に押し入れられ、強制連行され、現在大連市姚家留置場（電話：0411-88053434、0411-88053401）に拘束されています。

元々体が弱い母は31歳（私は5歳）の時、病院で胃がん末期と診断され、「手の施しようがない」と、最期を宣告されました。その時に、親戚に法輪功を紹介され、藁にもすがる思いで母は法輪功を始めました。幸運なことに母は奇跡的に快復ただけでなく、以降二十数年に渡り、一度も病院に行くことなく、健康を維持してきました。

しかし、1999年7月20日、当時の国家指導者、江沢民は、嫉妬心から法輪功への残忍な迫害を開始しました。拷問迫害による死亡者は、身元が確認できた人数だけでも4000人以上に達しており、実際の人数は統計することすらできないと言われています。法輪功に対する迫害の中で、大連は最も厳しい迫害を受けた地域の一つです。大連市長であった薄熙来は率先して、生きた法輪功学習者から臓器摘出を行い、瞬く間に全国に広め、臓器摘出から遺体の販売まで一貫して行う殺人産業を形成し、地球上にかつてない邪悪を造り出しました。

中国共産党政府の血に染まった手によって、健康体となった母から臓器が奪取される可能性さえあります。そして母が一日でも長く拘留されれば、その分拷問に遭うリスクも大きくなるのです。また警察に拘束されている状態では法輪功の修煉ができないため、がんが再発する可能性も否定できません。

私は母と一緒に法輪功を修煉していたため、もし日本から中国に帰れば、飛行機から降りた途端に逮捕される恐れがあるため、この8年間、大好きな祖母が亡くなった時も中国に帰ることができませんでした。母が不法に逮捕されている今、悲しみと不安と無力感に苛まれている私に、どうかお力をお貸しくくださいますよう、切にお願い申し上げます。

記

1 人道的な立場、不当な扱いを受けている母の境遇にご関心をお持ちいただき、在日中国大使館及び日本外務省に働きかけること。

以上

毛嘉萍さんの早期救出を求める意見書（案）

付偉彤（フ・イトウ）さんは8年前に留学のため来日し、現在東京銀座にある法律事務所で働いています。彼女の母・毛嘉萍（モウ・カヘイ）さんは中国で1997年に伝統的な気功修煉法である法輪功を習い始めたおかげで、末期の胃がんが治っただけでなく、その後二十数年に渡って一度も病院に行くことがなく、健康を維持してきました。

ところが、中国共産党政権は1999年7月20日に法輪功に対して厳しい弾圧を始め、大連市だけでも、2020年までの21年間に、十数万人以上の法輪功学習者が迫害されてきました。そのうち、数万人が違法な罰金、拘束、洗脳、投獄を受け、数千人が麻薬中毒患者治療所や拘置所、洗脳プログラムに送られ、147人が死に至るまで迫害され、827人が違法に労働再教育を強いられ、371人が違法判決を受け、さらには、多くの人が生きたまま臓器を摘出されています。

そんな中、付偉彤さんの母・毛嘉萍さんも、法輪功の修煉を行っていることを理由に、2021年6月2日に自宅で警察に不法に連行され、現在大連市姚家留置場に身柄を拘束されています。拘束後未だ、家族の誰も毛嘉萍さんに面談することを認められておらず、毛嘉萍さんの身にも重大な危険が迫っているのではないかと強く危惧されます。

については、国におかれましては、人道的見地に立って、現在日本の会社に勤務している付偉彤さんの母・毛嘉萍さんの早期救出に全力を尽くしていただきますよう強く要望いたします。

令和3年〇月〇日

〇〇〇〇議会議長
〇〇〇〇

宛先：

衆議院議長	大島 理森 様
参議院議長	山東 昭子 様
内閣総理大臣	菅 義偉 様
総務大臣	武田 良太 様
外務大臣	茂木 敏充 様
国家公安委員長	棚橋 泰文 様
警察庁長官	松本 光弘 様
在日中国大使館	総領事 様

一刻も早く、無実の罪で囚われた母を救出する

署名活動にご協力ください

中国共産党政府は22年間にわたって法輪功に暴虐な弾圧をしています。中国では数千万人の罪のない人々が、法輪功を修煉しているという理由だけで、中国当局による拉致・監禁・拷問、さらに臓器摘出の危険に日々さらされています。弾圧で死亡した学習者の人数は、確認されただけでも4660人に達しています。(2021年6月現在)

東京都在住の付偉彤さん(法律事務所事務員)の母・毛嘉萍さんは、法輪功学習者というだけで、2021年6月2日に中国の警察に不法に連行され、大連市姚家留置場に拘束され迫害を受けています。

私は、「一刻も早く、無実の罪で囚われた母を救出する署名活動」に賛同し、支援します。故に、駐日中国大使館と日本の外務省に働きかけ、1日も早く中国で迫害されている家族を救出するよう求めます。

ご職業

ご署名

2021年 月 日

※ご記入いただいた個人情報は、上記の目的以外には使用いたしません。

署名用紙は、お手数をおかけいたしますが、ご記入後03-6745-9383までファックスにてご送信くださいますようお願いいたします。

中国で迫害を受けている法輪功学習者を救うグローバル救援の会・日本支部

山田 TEL:080-5069-3033



中国共産党への責任追及 —— 感染拡大による損害賠償請求 ——

米ミシシッピ州は、中共ウイルス（新型コロナウイルス）の感染を拡大させたとして、中国共産党および複数の関係省庁に対して、召喚状を出した。

米メディアのFOXニュースによると、ミシシッピ州のリン・フィッチ（Lynn Fitch）司法長官が5月3日、「中国の悪意と危険な行為で損害を受けたミシシッピ州の家族や企業は、金銭的な賠償を受けるべきだ」「訴訟は現在も司法手続き中であり、ミシシッピ州の人々に正義がなされることを期待している」と声明を発表した。

同州は2020年、中共ウイルス（新型コロナウイルス）の感染を拡大させたとして中国を提訴していた。そして同州のメディア「WLBT」によると、南部の地方裁判所が2020年12月9日に召喚状を発行している。その対象は、中華人民共和国、中国共産党（以下、中共）、国家衛生健康委員会、应急管理部、民政部、湖北省政府および武漢市政府、武漢ウイルス研究所、そして中国科学院である。

最初に提訴したミズーリ州

ミズーリ州も2020年に提訴した。同州は、米国で中国を提訴した最初の州であり、パンデミックの責任とウイルスによって引き起こされた「莫大な人命の損失や人々の苦しみ、経済損失」に対し中国に損害賠償を求めた。



同州は「中国当局による衝撃的な欺瞞、隠蔽、不正行為および不作為がパンデミックにつながった」とし、「彼らは自分たちの行為の責任を問われなければならない」と主張した。

一方、米国の法律である「外国主権免責法」（FSIA）により、国内の裁判所は外国に対する訴訟管轄権を持たないという主権免責の原則を採用している。その免責を回避するため、ミズーリ州とミシシッピ州は中共を被告に加えた。中共は中国の正式な国家機関ではないとして、同党を相手取って提訴した。

また2020年4月17日には、トム・コットン（Tom Cotton）上院議員とダン・クレンショー（Dan Crenshaw）下院議員が「外国主権免責法」（FSIA）改正案を提出している。同法案は、今回のパンデミックに関する中国の免責を剥奪し、米市民が連邦裁判所で中国を訴え、ウイルスによる死亡、被害および経済的損失に対する補償の要求を可能とする。

世界規模での責任追及

ウイルスの流行は現在も深刻であり、中共政権の責任を追及

する動きは後を絶たない。英国、フランス、ドイツ、オーストラリア、カナダ、スウェーデン、イタリア、スペイン、ブラジルを含む多くの国々で訴訟を起している。

また、今年の4月上旬、米下院の共和党幹部ジム・バンクス氏は、バイデン政権に対し、ウイルス発生の責任を中共に負わせて賠償を請求し、国際司法裁判所に提訴するよう呼びかけた。

コロナ禍における心構え

今回の世界的なパンデミックの原因は、紛れもなく中共政権にある。同政権は感染の実態を隠べいし、真実を伝えようとした医師を始めとする人々を弾圧した結果、ウイルスが世界的に蔓延したのだ。このウイルスは、「中共ウイルス」と呼んでも過言ではない。

中共は、まるでウイルスのように、買収や賄賂といった不正手段で中国と世界各国を腐敗させ、危害を加えている。

私たちは、今回のウイルスの隠蔽で露呈した中共の欺瞞の本性を認識する必要がある。中共の主張を、うのみにしてはならない。そして社会が道徳を重んじ、人々が善良となれば、自ずと疫病も解決されるだろう。

（一部の内容は大紀元から転載）



皆様へ
この資料は、いま中国で起きている真相をお伝えするため、無料で配布しているものです。
これによる宣伝や勧誘などの意図は、全くございません。どうぞ安心の上、お読みください。



↓こちらのQRコードから動画をご視聴ください。



動画
**署名をお願いします
中共の終わり**

「中国共産党は人類の最大の脅威である」

『共産党についての九つの論評』



共産党の正体を暴く一冊
共産党を信じたら、命の保証はないのだ。



←故・李登輝台湾元総統が署名推薦（大紀元）

新刊『悪魔が世界を統治している』



「東欧・ソ連は崩壊したが、共産主義が消滅したわけではなく、寧ろその邪霊が世界を統治している。決して楽観できない。」



[博大書店]
<https://www.hakudai.jp/>

信じがたい人類史上未曾有の国家犯罪

—— 中共による「臓器狩り」

血を好む本性、暴利を貪る欲望、そして実質上の一党独裁。中国共産党(以下、中共)は国家ぐるみで広範囲に、生きている人から強制的に臓器を収奪。にわかに信じがたいが、圧倒的な証拠がそれを裏付ける。

内部告発で発覚

メディア関係者、日本にも職歴のあるピーター(仮名)氏は2006年3月9日、瀋陽市蘇家屯に法輪功修煉者の臓器を摘出するための秘密収容所の存在を暴露。

アニー(仮名)氏は2006年3月17日、元夫が蘇家屯の遼寧省血栓病院で3年間、生きた法輪功修煉者から角膜を摘出する手術を行っていたと証言。

急増する移植件数

事例：中国全国の肝臓移植件数の推移：

1999年までの20年間の総計：約100件(年平均5件)
2005年の1年間：3212件



↓こちらのQRコードから動画を視聴ください。



(1999年までの年平均の約650倍)

極端に短い待機期間

腎臓移植手術における待機期間はアメリカでも平均5年間だが、中国ではわずか2週間。それは巨大な臓器バンクが存在し、オンデマンドに臓器を摘出できる人たちが存在することを示している。

臓器の出処は不明

中共政権は臓器の9割以上が死刑囚からだと言明するが、中国の死刑囚は年間2千人前後(アムネスティ推定)であり、政府公表の年間1万件の移植件数に遠く及ばない。

世界の動き

米議会：2016年6月、中国での法輪功修煉者に対する国家ぐるみの強制臓器収奪を非難する「343号決議案」を可決。

欧州議会：2013年12月、中国での臓器狩りの停止を求める決議を可決。2016年9月に48号書面声明を発表。

英国民衆法廷の最終判決：中国臓器狩りは有罪

「裁定の要旨」：強制臓器収奪は、中国全域で何年にもわたり、かなりの規模で行われており、法輪功修煉者がおそらく主な臓器供給源である。強制臓器収奪は今日も続けられていると結論付ける。

(2019年6月)

患者の家族と名乗った電話調査(録音)

例：2006年6月3日

(T：調査員、宋：東方臓器移植センター・宋院長)

T：宋院長ですか？

宋：そうです。どうぞお話しください・・・

T：彼女が主治医に聞いた話では、腎臓の質がとてもいいのは、ドナーが法輪功の鍛錬をしているからだということですが。

宋：その通りです。当院はまだ息を吐いて、心臓が動いている人間を用意しています・・・今年だけで、現時点までで10以上の腎臓を所有しています。そのような腎臓が10以上です。

T：そのような腎臓が10以上？つまり、生きた人間という意味ですか？

宋：そうです。

(<http://stop-oh.org/>)

「強制臓器収奪に関する電話調査2020年」

動画のご視聴はこちらから→



法輪功(ファルンゴン)とは



法輪功(ファルンゴン)は、法輪大法(ファルンダーファ)とも呼ばれ、1992年に李洪志先生によって伝えられた佛家修煉法である。「真・善・忍」に従って行動し、道徳を向上させながら自分の心性を修める。煉功の

動作は5式。シンプルで覚えやすく、ゆったりとした自然な動きで、身体を浄化する。全ての年齢層の方に適しており、心身の健康をもたらす。人種を問わず、世界で1億人以上の人々が修煉している。



〈受賞アニメ・ドキュメンタリー〉両親が中共に拘束された7歳の美しい少女・扶搖が信念を曲げずたくましく成長する物語。

法輪功はなぜ迫害されているのか

法輪功の教えは素晴らしく、中国では修煉者の数が急増した。当時の江沢民元国家主席はこれに強く嫉妬し、自らの政権を揺るがす脅威と見なしたのだ。

また、「偽、悪、争」を信じ、無神論を唱える中国共産党にとって、法輪功の教え「真・善・忍」は、

相容れないものだった。

1999年7月、弾圧が始まって以来、法輪功修煉者に対し、強制労働や残酷な拷問、性的暴行など、精神的・肉体的に残酷な迫害が22年もの間行われている。そして、生きたまま強制的に臓器を摘出、売買する国家犯罪が今なお続いている。



中国では法輪功学習者に発言の自由はない(明慧ネット)



<https://ja.falundafa.org/>
<https://jp.minghui.org/>



なぜ迫害されていますか？

中国から世界に伝えられたこの功法は、発祥地の中国では現在弾圧されており、愛好者たちも迫害を受けています。それはなぜでしょうか。

優れた健康効果で法輪功の愛好者は7年間で1億人にもものぼり、中国共産党の党員数7千万人を超えました。その勢いに、当時の中国共産党の党首・江沢民は、共産党政権から人心が離れることを恐れ、極端な嫉妬心から、1999年7月、理不尽にも法輪功愛好者を「消滅せよ」と命じました。

ワシントン・ポスト紙は「中国共産党の内部情報により、江沢民は政治局常務委員らの反対の声を押し切り、一人で弾圧を命じたことが分かった」と報道しました(1999年)。



法輪功愛好者が中国で発言権を奪われている。

世界規模の宣伝攻撃

—迫害を正当化する謀略—

アムネスティ・インターナショナルは2000年の報告で、中国共産党政権が「大量の宣伝運動」を利用して法輪功を誹謗中傷している行為は、ナチスがユダヤ人に行った恐ろしい攻撃宣伝と驚くほど類似していると指摘しました。

中国共産党政権は、中国国内でインターネット、テレビ、ラジオなどすべてのマスコミを制御し、法輪功の迫害に関する情報を封鎖しています。また、経済関係や政治的圧力を利用して、欧米の主流マスコミに真実の状況を報道させず、同時に中国国内のマスコミを利用し、中国国民に対して法輪功の誹謗中傷宣伝を展開しています。

世界から声援

米国下院議会

「臓器狩り」と法輪功迫害の停止を求める決議案を可決



米国下院議会は2016年6月13日、中国共産党政権に対し、強制的な臓器摘出ならびに法輪功迫害の即時停止を求める343号決議案を満場一致で可決しました。

欧州議会「臓器狩り」停止を求める声明文を発表

欧州議会は2016年9月12日、欧州連合全加盟国の414名の議員が署名した48号声明文を発表しました。声明文は、欧州委員会と欧州連合理事会に対して、中国共産党政権が行っている良心の囚人からの強制的な臓器摘出（臓器狩り）を即時制止するために行動を起こすよう求めるとともに、すぐさま独立調査を行うよう求めています。

英国民衆法廷の最終判決「中国臓器狩りは有罪」

2019年6月17日、英国の国際民衆法廷が最終裁定を発表した。「裁定の要旨」：強制臓器収奪は、中国全域で、何年にもわたり、かなりの規模、行われてきており、法輪功学習者がおそらく主な臓器源である。強制臓器収奪は今日も続けられていると結論する。



マーク・パーマー
元米国駐ハンガリー大使
(米國務省に26年在籍)

「法輪功は、今日のアジアでも素晴らしい精神運動です。その勇気と重要性に匹敵するものはありません」

皆さんの力により、 中国で迫害されている法輪功の学習者たちを助けて！

- ・国会議員、地方議員、警察へ理解と協力を求める
- ・友達、家族、職場の同僚、地域の議員に伝える
- ・マスコミに伝え、迫害の事実を報道してもらう
- ・迫害されている在日中国人の親族を救出する活動に参加する

詳しくは：

ja.falundafa.org (日本語、法輪功に関するサイト)

jp.minghui.org (日本語、法輪功に関する最新情報サイト)

fofg.org (English/ 中国語、アクション・サポートサイト)

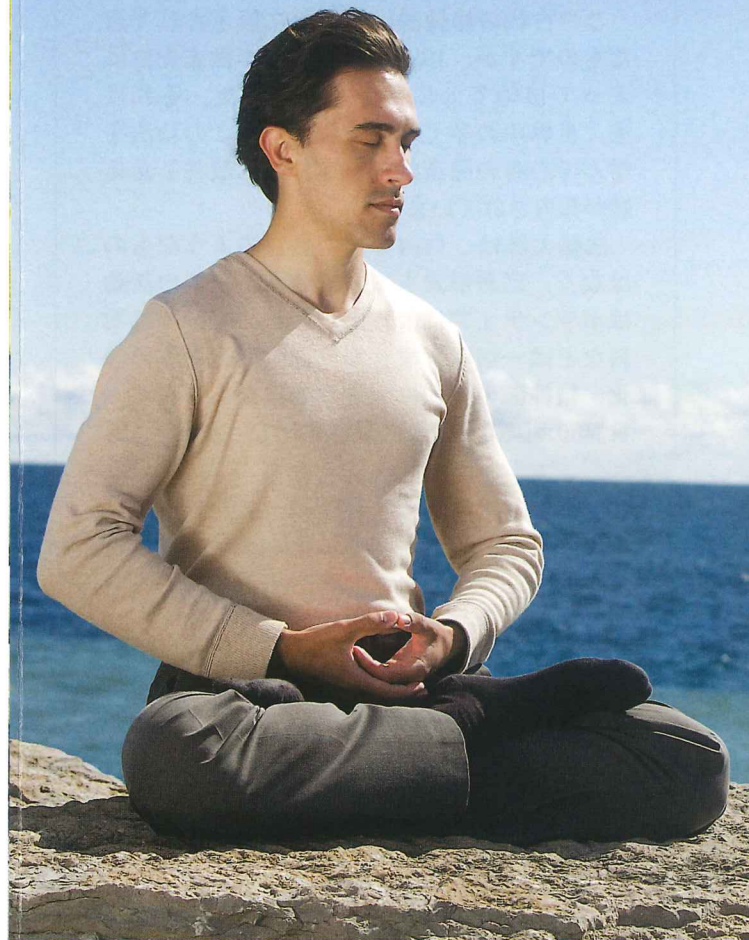
upholdjustice.org (English/ 中国語 迫害調査報告サイト)

faludafa.org (Multilingual, for info on the practice)

このチラシの製作と印刷費用は、すべてボランティアでまかなわれています。

ファルンゴン 法輪功

ファルンダーファ
(法輪大法)



真善忍

<http://ja.falundafa.org>

法輪功は全て無料で学べます

法輪大法とは？

法輪大法は法輪功（ファルンゴン）とも呼ばれ、心身を養う中国伝統の修煉法です。簡単でゆったりとした動作と、自分の心を修めることによって心身の向上をはかります。この功法は「真・善・忍」に基づく心身鍛錬の実践方法です。

この古代の修煉法は、秘かに伝承されてきたものですが、1992年に中国で李洪志先生によって初めて公に紹介されました。それ以来、世界中の多くの修煉者から、この功法を学んで心身の健康状態が速やかに改善した体験が報告されています。

法輪大法は、自由参加で名簿のようなものではなく、宗教形式も取りません。全ての活動はボランティアによって行われ、寄付や授業料などは一切取りません。健康増進や心の浄化、精神面の調和に大きな効果があります。世界80カ国の一億人に愛好されています。

法輪大法の書籍

『転法輪』という本は、法輪大法の教えを系統的に述べています。

また、もう一冊の『法輪功』は入門編で、気功動作が写真付きで詳しく掲載されています。いずれも創始者の李洪志氏の著作で、NPO 日本法輪

大法学会のサイト (<http://ja.falundafa.org>) から無料でダウンロードすることができます。また、博大書店 (03-6914-3843) など全国各書店で注文することもできます。



今日から学んでみよう！

煉功の動作は、第一功法から第五功法まであり、各地域の公園や公民館などで定期的に開かれるボランティアの勉強会で、無料で気軽に学ぶことができます。興味のある方は気軽にお訪ね下さい。連絡先については、NPO 法人日本法輪大法学会ホームページ (<http://ja.falundafa.org>) まで。

「気分はますます快調、体が強くなり、頭もすっきり」

61歳 女性



57歳の時に法輪功に出会いました。当時は疲れやすく、毎日午後の昼寝がなければ生活できないような状態でした。4年後の今、私は前よりも若々しくなり、しわもほとんど消え、活力がみなぎっています。以前より睡眠時間が少なくても気分はよく、体が強くなり、頭もすっきりしています。

「現代生活を送る人へ」

マーケティング部長

昨年、腰通で悩んでいました。煉功をした時、腰の周りが熱く感じました。しばらくして腰痛が治りました。これらの教えを通して、自分自身、生きる意味やいかに自己を向上させるかよく理解できました。現代生活を送る人々に素晴らしい実践だと思えます。

第一功法：佛展千手法



身体を緩やかに伸ばす動作で、エネルギーが詰まっているところを全て通じさせます。

第二功法：法輪椿法

穏やかに法輪を抱く四つの静止動作からなっており、智慧を明らかにしエネルギーの次元を向上させます。

第三功法：貫通両極法

宇宙の高エネルギーを体内に貫通させます。大量のエネルギーを排出、また取り込むことによって身体の浄化をはかります。



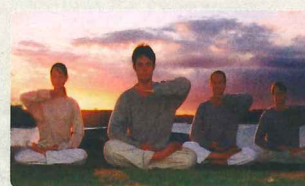
第四功法：法輪周天法



人体のエネルギーを全身に循環させます。身体の前、後、全ての部分に及びます。身体がよくない状態を正し、全身の気脈が滞りなく通じるようにします。

第五功法：神通加持法

座禅を組んで行い、神通力を強める静功修煉です。この功法では、大量のエネルギーが流れ、エネルギー場は非常に強くなります。長時間座禅を組めば、効果はいつそう高くなります。



避難所で法輪功を紹介



東日本大震災の後、避難所約200箇所を訪問し、被災者の皆さんに法輪功を紹介しました。

被災者の皆さんからは、「体が軽くなった」「心の辛さが少し楽になり、希望が持てるようになった」などの感想や、お礼の手紙が寄せられました。なかには、90歳くらいの腰の曲がったお婆さんが、初めて法輪功の動作を体験したところ、突然腰が伸ばせるようになり、ご家族もびっくりするという例もありました。

日本各地のボランティア練習場の連絡先

東京都：佐藤 090-8173-2311；王 080-4352-6327

北海道：星野 090-1303-6315；仙台市：張 022-271-0844

1 栃木県：軽部 080-3381-8617；茨城県：王 070-5545-4375

埼玉県：澤岡 080-4427-9955；稲垣 090-7944-5266

千葉県：徳永 090-6718-6061；神奈川県：馬 080-1236-8899

静岡県：樽林 080-4217-3099；愛知県：杉田 090-6350-0299

2 三重県：原田 080-5214-9833；長野県：佐々木 090-5204-6463

京都市：澤 090-7551-8084；大阪市：鷺島 06-6352-8366

兵庫県：坂本 080-3110-7720；岡山県：甄(けん) 090-7596-0136

広島県：佐々木 090-4101-4942；熊本県：佐藤 090-3012-7914

3 福岡県：衣 090-8832-6669；鹿児島：山下 099-547-4184